

ロボット先進地域におけるSIer人材育成プログラム

SIer Talent Development Program in Advanced Robotics Regions

産業システム部 井川 久

■支援の背景

道内企業における先端技術人材の確保・育成を目的とした「地域の企業の先端技術人材確保・育成等支援事業」の一環として、「【訪問型】ロボットSIer（システムインテグレータ）育成研修in大阪」が実施され、アドバイザーとして研修全体のコーディネート業務を担当しました。本研修では大阪地域の先端技術展示施設や、ロボットを導入している企業を視察して意見交換を行いました。先端技術の中でもIoT・ロボット技術は人手不足解消や生産性向上のカギとなっており、これらの技術を導入するにあたって中心的な役割を担うロボットSIerの役割は非常に重要です。そこで、本研修を通じて道内企業と大阪地域SIerとの連携強化を図り、地域産業の競争力強化を目指しました。

■支援の要点

1. 先端技術展示施設（IATC、5GX（クロス）LAB OSAKA）の視察によるロボット・AI・IoT技術の最新動向把握と活用可能性の検討
2. ロボット導入企業の現場視察を通じた実践的な導入事例や課題解決方法に関わる情報収集
3. 大阪地域のSIer企業との意見交換による連携モデルや技術課題への対応策の構築



先端技術展示施設の視察



ロボット導入企業の視察



意見交換会

■支援の成果

1. 先端技術展示施設の視察では、ロボットとAI・IoTやAGV/AMRと組み合わせたシステムの研究が進んでいることを確認しました。また、PLC・制御盤の技術講習も行われており、ロボットシステム全体の構築に関する情報を収集することができました。
2. ロボット導入企業の視察では、プラスチックカード印刷工程や液体石鹼製造工程における自動化の実例を視察しました。特に、協働ロボットの操作性の高さや、現場の実情に合わせた段階的な導入アプローチがコスト低減と実用性向上につながることを確認しました。
3. 大阪地域のSIer企業との意見交換では、「得意分野の異なるSIer間の連携」や「遠隔地でのメンテナンス対応」などについて具体的な協力モデルを構築しました。これにより、道内企業が抱える同様の課題に対して、実践的な解決策を提示することが可能となりました。

（公財）北海道科学技術総合振興センター ノーステック財団（NOASTEC）
札幌市北区北21条西12丁目コラボほっかいどう TEL. 011-792-6119